

令和6年 12月 5日

交野市長 山本 景 様

交野市環境マネジメントシステム監査チーム

主任監査員 北迫令子

令和6年度交野市環境マネジメントシステム 監査報告書

1. 監査日程

令和6年11月14日(木)午前9時30分から午後5時

2. 監査目的

交野市環境マネジメントシステム（以下「K-EMS」という。）を導入し、交野市が管理運営及び保有する施設に勤務するすべての者を対象に、事務事業における温室効果ガス削減と環境負荷低減に重点を置いた取組が実施されている。

そのため、K-EMSによる取組方法及び実施状況について、特にエネルギー使用量の多い施設について、監査チームによる取組方法及び実施状況の確認を行う。

3. 監査対象

実施部署場所（4課・4施設）

部署	場所	摘要
木幸スポーツ企画株式会社	星田西体育施設	実地監査
浄水課	星の里浄水場	実地監査
社会福祉協議会	保健福祉総合センター	実地監査
まなび舎整備課	小中学校	実地監査

4. 監査チーム

	氏名	所属等	氏名
交野市民	北迫令子	NP0 法人木野環境	丸谷一耕
交野市民	今井佳子	NP0 法人木野環境	菱田 哲
交野市 総務部総務課	林 直輝	NP0 法人木野環境	宇高史昭
交野市 財産管理室	辻 一真	事務局 環境部 環境衛生課	谷口勝臣
		事務局 環境部 環境衛生課	宮下優介

市民2名、交野市職員2名、有識者（NP0 法人木野環境）3名、事務局2名 計9名

5. 監査スケジュール

9:30～ 9:50 オープニングミーティング 監査目的確認、予定確認（事務局）
9:50～10:10 チームミーティング
10:10～10:30 監査施設へ移動
10:30～11:30 監査実施 ①
移動
12:00～13:00 昼食休憩、移動
13:00～14:00 監査実施 ②
移動
14:00～14:30 監査結果とりまとめ（監査チームミーティング）
14:30～15:30 監査結果とりまとめ（全体ミーティング）
15:30～16:00 監査結果報告とりまとめ作業（木野環境）
16:00～16:15 監査結果報告とりまとめ（全体ミーティング）
16:15～16:30 監査結果概要報告準備
16:30～17:00 クローズミーティング 北迫主任監査員から交野市環境部長へ監査結果(速報)報告

6. 監査所見

貴市におけるエネルギー使用量の多い施設の省エネルギー対策などについて、現状の取組、対策の実施状況、今後の予定等を実地で聴取し、また記録などを確認して、K-EMSマニュアルに基づいて、事務事業における温室効果ガス排出量の削減と環境負荷低減について、取組が有効かつ適切に運用されていることを確認しました。

7. 監査結果

判定区分	件数	概 要
指 摘	2 件	(課・施設名 木幸スポーツ企画株式会社、社会福祉協議会) 【6.2 各部署での取組】 (法令遵守)(根拠:マニュアル 6.2. (2).6)) ・ フロン排出抑制法に定められた簡易点検の記録がありませんでした。同法にもとづくエアコンの点検の有無を確認すると共に法定点検記録の保管管理を徹底するようにしてください。(木幸スポーツ企画株式会社・星田西体育施設) ・ 廃棄物の集積場にヘルメット等の産業廃棄物が保管されていました。しかし、産業廃棄物保管場所の表示板がありませんでしたので、掲示するようにしてください。(社会福祉協議会・保健福祉総合センター)
改善・提案	2 件	【6.2 各部署での取組】 (再生エネルギーによる電気の調達) (根拠:マニュアル6.2. (2).5)) ・ 温室効果ガス排出削減のため排出係数の少ない電力会社から電力を購入する等調達方法を変更する余地はないか検討してください。 (浄水課・星の里浄水場) (法令遵守) (根拠:マニュアル 6.2. (2).6)) ・ フロン排出抑制法に定められたエアコンの点検を毎月実施し、記録

		も残していますが、同法の簡易点検記録として認識されていませんでした。記載内容を精査し、簡易点検記録としての位置づけを明確にされることを推奨します。(社会福祉協議会・保健福祉総合センター)
適合・優良	6 件	【2.推進体制とシステムの管理・進行管理】 ・記録類を確実に保管されていました。(浄水課・星の里浄水場) 【6.2 各部署での取組】 (照明器具の省エネ化) ・照明の省エネに努められていました。(木幸スポーツ企画株式会社・星田西体育施設) (施設設備等の新設) ・交野みらい学園の新設における仕様を策定する際、Low-E 複層ガラスの採用、熱交換型換気設備・太陽光発電・蓄電池の設置など可能な省エネ対策を検討し、費用対効果が最大限となるよう工夫されています。(まなび舎整備課・小中学校) (法令遵守) ・廃棄物集積場に置かれた廃棄物の排出者を明確に整理保管するなど、不適切な廃棄が起こらないよう管理されていました。(社会福祉協議会・保健福祉総合センター) ・発生した産業廃棄物の排出状況を分かりやすく整理するため、年度毎に、産業廃棄物管理票(マニフェスト)毎にA～E票、契約書等を綴るファイルを作成、整理保管すると共に排出時の写真を添付するなどの工夫をされていました。(まなび舎整備課・小中学校) 【6.4 公共施設利用者への要請】 ・市民のごみの持ち帰りを啓発する、施設でごみを捨てる場合は袋を有料で配布するなど、廃棄物削減の取り組みを推進していました。(社会福祉協議会・保健福祉総合センター)

●総括コメント

(法令遵守)

- ・市役所内から排出される廃プラスチックについては、職員や業者が廃棄物の4Rの取組をより進めるように方策を検討してください。(全体・事務局)

(施設設備の運用改善)

- ・古い設備が多い中、省エネ等の取り組みを着実に実施されています。市民が利用する施設であり利用率が向上しているという面もあり、エネルギー使用量の削減には限界がありますが、引き続き取り組みを推進されることを期待します。(社会福祉協議会・保健福祉総合センター)

(施設設備の新設・更新)

- ・交野みらい学園での省エネ対策が、他の小中学校の設備の更新計画として横展開できるように計画されています。今後も小中学校の省エネをサポートする立場として、様々な対策を検討・実施されることを期待します。(まなび舎整備課・小中学校)